

# 2019年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月8日

上場会社名 株式会社 インフォメーションクリエイティブ  
 コード番号 4769 URL <http://www.ic-net.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画室長  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

上場取引所 東  
 TEL 03-5753-1211

配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年9月期第1四半期の連結業績(2018年10月1日～2018年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	1,908	6.5	134	2.7	140	3.0	96	7.1
2018年9月期第1四半期	1,792	1.2	131	76.8	136	71.2	104	184.9

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 177百万円 ( %) 2018年9月期第1四半期 176百万円 (208.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	12.65	
2018年9月期第1四半期	13.62	

2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	6,033	4,134	68.5
2018年9月期	6,722	4,449	66.2

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 4,134百万円 2018年9月期 4,449百万円

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期		0.00		36.00	36.00
2019年9月期					
2019年9月期(予想)		0.00		18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,018	4.0	252	23.6	265	23.3	180	24.7	23.53
通期	8,162	4.6	464	2.0	507	1.5	342	0.8	44.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期1Q	7,732,270 株	2018年9月期	7,732,270 株
期末自己株式数	2019年9月期1Q	75,508 株	2018年9月期	74,502 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期1Q	7,657,428 株	2018年9月期1Q	7,657,768 株

2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2 「2019年9月期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示へ変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得情勢が堅調に推移し、個人消費の持ち直しもあり、緩やかな回復基調を維持いたしました。しかしながら、米国の保護主義的な通商政策や、これに端を発する貿易摩擦の激化リスクをはじめとして、英国のEU離脱問題や中東・東アジア等における地政学的リスクの高まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、ビッグデータ、AI、及びIoTを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策等への投資の増加などに期待は持てますが、慢性的なIT技術者の不足などにより、依然として厳しい経営環境になっております。

このような状況の中で当社グループは、顧客密着型ソリューションビジネスを主体としたサービス・技術の提供を進めるとともに、生産性向上に向けた取り組みにより収益基盤を強化し、更なる事業の成長を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,908百万円(前年同期比6.5%増)となりました。又、営業利益は134百万円(前年同期比2.7%増)、経常利益は140百万円(前年同期比3.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては96百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ352百万円減少し4,125百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少271百万円及び受取手形及び売掛金の減少159百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ335百万円減少し1,908百万円となりました。これは主に投資有価証券の減少406百万円及び繰延税金資産の増加74百万円によるものです。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ319百万円減少し1,303百万円となりました。これは主に賞与引当金の減少352百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ53百万円減少し595百万円となりました。これは退職給付に係る負債の減少53百万円によるものです。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ315百万円減少し4,134百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の減少283百万円及び利益剰余金の減少40百万円によるものです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期の業績予想につきましては、2018年11月9日に公表致しました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,133,088	2,861,585
受取手形及び売掛金	1,270,077	1,110,886
仕掛品	17,963	93,731
その他	56,859	59,107
流動資産合計	4,477,988	4,125,310
固定資産		
有形固定資産		
建物	47,650	44,210
減価償却累計額	△39,530	△37,152
建物(純額)	8,120	7,058
工具、器具及び備品	43,090	41,214
減価償却累計額	△39,030	△37,566
工具、器具及び備品(純額)	4,059	3,647
土地	3,592	3,032
有形固定資産合計	15,772	13,739
無形固定資産		
ソフトウェア	31,935	33,094
ソフトウェア仮勘定	2,919	—
電話加入権	1,302	1,302
無形固定資産合計	36,158	34,396
投資その他の資産		
投資有価証券	2,044,762	1,638,581
敷金及び保証金	25,448	25,448
会員権	18,860	17,960
保険積立金	58,958	59,584
繰延税金資産	50,035	124,801
その他	1,217	931
貸倒引当金	△6,985	△6,985
投資その他の資産合計	2,192,298	1,860,322
固定資産合計	2,244,229	1,908,458
資産合計	6,722,217	6,033,768

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	164,214	161,904
未払金	453,353	588,270
未払費用	82,442	31,486
未払法人税等	158,226	12,773
未払消費税等	128,495	107,818
預り金	46,534	175,255
賞与引当金	571,530	219,015
役員賞与引当金	13,700	3,380
その他	4,615	3,783
流動負債合計	1,623,113	1,303,689
固定負債		
退職給付に係る負債	590,889	537,026
役員退職慰労引当金	58,736	58,736
固定負債合計	649,625	595,762
負債合計	2,272,738	1,899,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,874	407,874
資本剰余金	397,528	397,528
利益剰余金	2,872,097	2,831,141
自己株式	△17,691	△17,695
株主資本合計	3,659,809	3,618,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	893,654	610,049
退職給付に係る調整累計額	△103,984	△94,582
その他の包括利益累計額合計	789,669	515,467
純資産合計	4,449,479	4,134,317
負債純資産合計	6,722,217	6,033,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	1,792,394	1,908,239
売上原価	1,455,074	1,513,883
売上総利益	337,319	394,356
販売費及び一般管理費	206,101	259,546
営業利益	131,218	134,809
営業外収益		
受取利息	41	42
受取配当金	4,742	4,542
その他	643	1,101
営業外収益合計	5,427	5,686
営業外費用		
雑損失	496	279
営業外費用合計	496	279
経常利益	136,150	140,216
特別損失		
固定資産廃棄損	—	0
固定資産売却損	—	217
特別損失合計	—	217
税金等調整前四半期純利益	136,150	139,998
法人税、住民税及び事業税	373	445
法人税等調整額	31,485	42,668
法人税等合計	31,859	43,114
四半期純利益	104,290	96,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,290	96,884

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	104,290	96,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,008	△283,604
退職給付に係る調整額	10,363	9,402
その他の包括利益合計	72,372	△274,201
四半期包括利益	176,663	△177,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,663	△177,317
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。